

“循環経済、脱炭素、プラスチックの基礎情報”
自治体・事業者のためのオンライン実務講座

3R活動推進フォーラムでは、企業・自治体会員からの要望を踏まえ、循環・3R 部門の中堅職員の皆様を対象に、管理実務に必要な体系的な知識習得のため、現場に精通した講師陣による実務専門講座を開催します。今回は、プラスチック資源循環法に特化したプログラムとなっています。この機会をご利用いただき、ぜひ業務にお役立てください。奮ってのご参加をお待ちしています。

■日 時 令和4年3月25日(金)【J3】10:00～(受付開始9:30)

■開催形態 オンライン開催

■主 催 3R活動推進フォーラム
プラスチック容器包装リサイクル推進協議会

■受講対象 事業者・自治体の廃棄物・資源循環の担当者

■定 員 450名

■受講料 3,000円(税込み)

■ツ ー ル Cisco Webex

■申込み方法 Webサイト 3R活動推進フォーラム(<https://3r-forum.jp/>)
上記 Web サイトの申込みフォームからお申込みください。

■問い合わせ 3R活動推進フォーラム
東京都墨田区両国 3-25-5 JEI両国ビル8F
Tel. 03-6908-7311 Fax. 03-5638-7164

■プログラム 別紙

3R活動推進フォーラムでは、企業・自治体等グループ単位による研修プログラム開発やご要望に応じた研修会サポートを実施しています。お気軽に事務局へご相談ください。

■プログラム(敬称略)■

10:00~10:05(5分)

■開会・主催者挨拶 3R 活動推進フォーラム 副会長 梶原成元

10:05~11:00(55分)

I. 基調講演(脱炭素とプラスチック等循環経済政策の動向)

講師:梶原成元(公益財団法人廃棄物・3R 研究財団 理事長・
元環境省地球環境審議官)

脱炭素とプラスチック等循環経済政策の動向に関する知識を習得する。

休憩 11:00~11:05

11:05~12:00(55分)

II. 行政概論(プラスチック資源循環法の概要)

講師:平尾禎秀(環境省環境再生資源循環局総務課リサイクル推進室長)
SDGs・EUのCE政策、プラスチック資源循環法に関する知識を習得する。

休憩 12:00~13:00

13:00~13:30(30分)

III. プラスチック特論①(プラスチック資源循環の現状と課題)

講師:清水健太郎(公益財団法人日本容器包装リサイクル協会プラスチック容器事業部)
プラスチックの一括回収等に関する知識を習得する。

13:30~14:00(30分)

IV. プラスチック特論②(プラスチック一括回収の効果と課題)

講師:林 浩司(長野県松本市環境・エネルギー部環境業務課 課長補佐)
プラスチック一括回収の先進事例に関する知識を習得する。

14:00~14:30(30分)

V. プラスチック特論③(プラスチックの基礎知識と企業動向)

講師:久保直紀 (プラスチック容器包装サイクル推進協議会専務理事)
プラスチックの基礎知識を体系的に理解し、各種リサイクル技術の概要、プラスチックリサイクル、企業の取組みに関する知識を習得する。

14:30~15:00(30分)

VI. プラスチック特論④(プラスチックの一括回収の現状と課題)

講師:境公雄 (福岡県大木町町長)
福岡筑後地区では産官学によるプラスチック一括回収のリサイクルループを構築しているが、この先進事例に関する知識を習得する。

休憩 15:00~15:15

15:15~15:45(30分)

VII. プラスチック特論⑤(高度ソーティングと EU のリサイクル)

講師:佐々木恵(EEFA 代表 元トムラソーティング株式会社代表取締役)
EUにおける高度ソーティングとサーキュラーエコノミーについて知識を習得する。

15:45~16:15(30分)

Ⅷ. プラスチック特論⑥(コンパウンダーにおける資源循環の現状と課題)

講師:全日本プラスチックリサイクル工業会 磯野正幸

プラスチック資源循環における高度な材料リサイクルに関する知識を習得する。

16:15~16:20(5分)

■閉会・主催者挨拶

プラスチック容器包装リサイクル推進協議会

専務理事 久保直紀